未来ある子供たちのために
本で町おこしをしてみませんか

棚倉町では、「地域おこし協力隊」の皆さんの力をお借りし、まちの課題解決と町おこしを進めたいと考えています。

「スマホや動画に押され、子どもたちが本を読まなくなっている……」

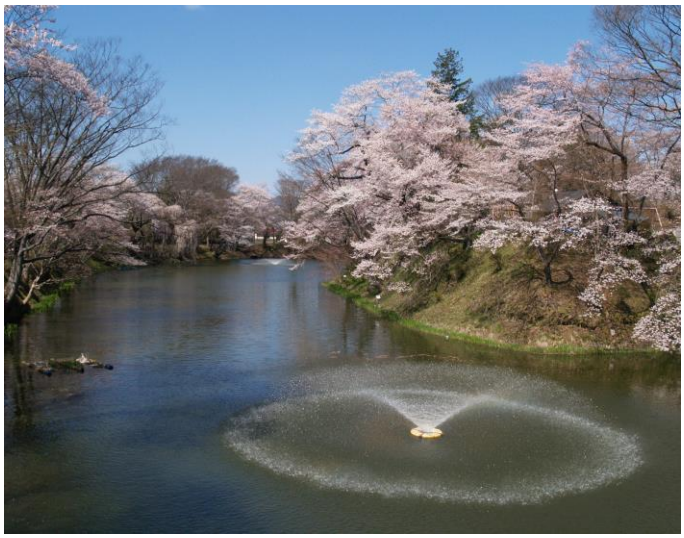
そんなニュースを耳にして、もどかしさを感じていませんか？

城下町の風情が残る歴史のまち・棚倉町も例外ではありません。だからこそ棚倉町では、子どもたちがデジタルツールと上手に付き合いながら、本を通じて『深く考える力』や『豊かな想像力』を育める環境づくりに本気で取り組んでいます。



棚倉町は、国指定史跡「棚倉城跡」を中心に、江戸時代から続く城下町の情緒が今なお色濃く残る町です。春には美しいしだれ桜、秋には城跡や山本不動尊の鮮やかな紅葉がまちを彩ります。歴史好きや、落ち着いた日本の美しい風景が好きな方にはたまらない環境です。

おいしいお米はもちろん、イチゴやブルーベリーなどの新鮮な農産物が日常の食卓を豊かにしてくれます。都会すぎず、田舎すぎない、のびのびと自分らしく暮らせる「住み続けたいまち」です。



【募集人員】

地域おこし協力隊員　１名程度

【活動内容】

地域・学校図書館・公共図書館が連携し、子どもたちの「知る」「学ぶ」「考える」力を充実させるため、「本と人（子ども）と地域」をつなぐ図書館コーディネーターとして活動する方を募集します。

主な業務は次のとおりです。

●読書活動推進のための図書活動推進員

・学習支援と地域コミュニケーション
・本の紹介や図書館、読書の魅力 PR
・図書館のイベントの企画及び実施
・図書館・学校図書支援に関する業務
・地域イベント・コミュニティ・居場所づくり

【募集対象】

・地域になじみ、心身ともに健康で、住民と協力し地域活動に取り組める方
・仕事に興味を持って意欲的に取り組める方
・年齢：年齢は問いません
・現在、３大都市圏をはじめとする都市地域等に在住し、棚倉町に住民登録し生活拠点を移すことができる方。
・１年以上の活動が可能な方。（最長３年まで延長可、３年間の活動ができる方が望ましい）
・普通自動車運転免許証を持っている方
・図書館司書資格の有無は問いませんが、有する方が望ましい

【活動場所】

棚倉町立図書館を活動の拠点とし、町内全域での活動

【活動時間】

・１日７時間、週 35 時間程度

【任用形態・任用期間】

・会計年度任用職員。新地方公務員法で規定されている服務規程が適用。
・条件付採用を適用し、１ヶ月の条件付採用期間を設ける。
　任用期間は１年とし、期間終了時に振り返りミーティングを行い協議により１年毎に延長が可能であり、最長３年間とします。

【報酬】

月額２１２，２５８円

【待遇・福利厚生】

・町内に居住し、自宅から勤務地まで２㎞以上であれば通勤手当を支給します。

・家賃は本町職員と同様に支援します。ただし、引越しに必要な経費については、各自の負担となります。
・活動のための車の借上料を支援します。
・活動に必要なガソリン代、通信費、消耗品等は予算の範囲内で支給します。
・厚生年金及び健康保険の適用対象となります。
・会計年度任用職員として６ヶ月以上の任期の者には期末手当を支給します。
・有給休暇については、年間の勤務日数に応じて最大 10 日を付与します。

【募集期間】

随時

【応募方法】

棚倉町「地域おこし協力隊」隊員応募用紙に必要事項を記入し、下記まで送付してください。

〒９６３－６１９２
福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字中居野 33 番地
棚倉町役場 企画観光課 企画調整係「地域おこし協力隊」担当 宛

【選考の流れ】

◇第１次選考
・応募用紙をもとに書類審査を行います。審査結果は応募者全員に通知します。

◇第２次選考
・面接審査により、隊員を決定します。詳細な日時・場所は、第１次選考結果を通知する際にお知らせします。
・棚倉町までの交通費は応募者の負担となります。

【その他】

・募集に関する質問は、メール・ファックス・郵便で行ってください。
・ふくしま移住希望者支援交通費補助金を活用することもできますので、詳細については、福島県ホームページをご覧ください。
http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11025b/10000.html

【お問い合わせ先】

〒９６３－６１９２
福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字中居野 33 番地
棚倉町役場 企画観光課 企画調整係
メールアドレス：kikakukankou@town.tanagura.fukushima.jp
TEL：0247－33－2112
FAX：0247－33－3715